



花を咲かそう東由利



東由利小学校学校通信
令和6年度 第23号
令和6年10月10日

前期終業式

10月10日（木）、前期終業式を行いました。

「4月からの6ヶ月、あっという間だったと思う人？」と尋ねてみたら、ほとんどの子どもが手を挙げました。あっという間に感じるのは、様々なことをがんばってきた証拠でもあります。そんながんばりの様子の写真をスクリーンに映しながら振り返ったところ、どの子どもたちも笑顔で食い入るように見つめていました。入学式、運動会、自然教室、修学旅行などの大きな行事に加え、縦割り班の活動や委員会活動、町探検、水辺の教室などの地域の人と触れあいながらの活動も多く、本当に充実した前期だったと感じます。



知の花、創造の花、絆の花をたくさん咲かせながら、どの学年の子どもたちも、大きく成長することができました。

- ・1年生：あいさつが元気いっぱいです。すっかり1年生らしくなりました。
- ・2年生：いつもやる気いっぱいです。はきはきと発表する姿が素敵です。
- ・3年生：理科の観察や社会科見学など、実際に見て発見したり考えたりする力がつきました。
- ・4年生：授業への集中力がピカイチです。自分で考える力がついてきました。
- ・5年生：すっかり高学年らしくなりました。協力して働く姿も素晴らしいです。
- ・6年生：リーダーとしての安心感が抜群です。人前で話す力も高まってきました。

ご家庭でも、通知表（1年生は初めての通知表ですね！）を基に子どもたちのがんばりを振り返り、お褒めの言葉や励ましの言葉を掛けていただくとありがたいです。

これまでのたくさんのご協力に感謝申し上げます。後期も引き続き、どうぞよろしくお願いたします。

10月13日（日）「軽トラ市」にて

今年初めて、学校で育てたさつまいもを販売します。「軽トラ市」会場で、10時～11時の予定です。給食委員会の子どもたちががんばります。売り切れた時点で終了となります。子どもたちによるさつまいもの販売活動は、地域の行事を盛り上げることにもつながることでしょう。たくさんのお客様が覗きにきてくれますように！

また、11時半から、同会場にて太鼓パフォーマンスを披露する子どもたちもいます。楽しみですね！

ちなみに、右の写真は、4年生が挑戦した牧草ロールアートです。これも、イベントの盛り上げに一役買っているはずです。ご来場の際はぜひご覧になってください。



前期終業式での作文発表から



前期でがんばった自分 2年 保坂 ** さん

ぼくが、前きにがんばったことは、三つあります。

一つ目は、音楽の学習です。一年生の時よりも四分音符、四分休符、八分音符、八分休符があつて難しかったけど、あきらめないでおぼえました。

二つ目は、うんどう会です。とくにがんばったのはリレーです。リレーでは、はしつてバトンをもらつたりわたしたりするのが難しかったけど、あきらめないでバトンをわたしました。

三つ目は、係のかつどうです。ぼくは、はいたつ係とクイズ係をがんばりました。いっぱい仕ごとがあつて難しかったけど、クラスみんなが楽しくやってくれてうれしかったです。

後きでは、じゅんぴと係のかつどうをすばやくできる2年生になりたいです。そのために、周りをよく見てこうどうできるように心がけていきたいです。



前期のがんばりと後期の目標 4年 小野 ** さん

わたしが四年生でがんばったことは、教科の勉強です。

特に国語と社会をがんばりました。

国語では要約と新聞を作る学習をしました。原こう用紙の使い方や段落で内容をまとめることに気を付けました。新聞は実さいの新聞を参考にして、おすすめの本や東由利小学校の委員会をしようかいする記事を書きました。

社会では、水のゆくえと地しんへのそなえを学習しました。水のゆくえでは、わたしたちがふだん使つている水がどこから来てどこに行くのかを、教

科書やタブレットを使つて調べました。また、地しんへのそなえを学んで、わたしは、かい中電灯の用意や食べ物のびちくをしていきたいと思ひました。

後期にがんばりたいことは二つあります。

一つ目は、漢字の学習です。とめ、はね、はらいに気を付けて、きれいな字を書いて、覚えていきたいです。家庭学習でも練習して、全校テストで合格できるようにがんばります。

二つ目は委員会活動です。わたしが五年生になつたときに、今の三年生のお手本になれるように、委員会で進んで意見を発表します。



前期のふり返りと後期にがんばりたいこと 6年 畠山 * さん

最高学年となり、全校のリーダーとして活動してきた前期の思い出はたくさんありますが、その中からがんばったことを三つ紹介します。

一つ目は、縦割り班の活動です。私は班長として花やさつまいもの苗植え、水やりをがんばりました。きれいに花が咲いたり、大きなさつまいもを収穫できたりしたときは、とてもうれしかったです。活動が終わつた後のかたづけも、みんなと協力してできました。

二つ目は、委員会活動です。六年生になると、四、五年生のころまでとは比べられないほど仕事が増えて、大変になりました。六年生は私一人だけなので、とても心配になりましたが、そんな時には、副委員長や他の六年生と協力して、がんばることができました。

三つ目は、運動会です。私たち六年生にとっては、小学校生活最後となる運動会でした。応援合戦が一番大変でしたが、たくさんの案を出し合い、たくさん練習をくり返して作つた努力の結晶で、白組のみんなと楽しく発表することができました。今でも覚えています。

ここまで、私がかんばつてきたことを紹介してきましたが、やはり、なんと言つても一番の思い出は、修学旅行です。私は初めて、岩手県や宮城県に行きました。二日間で歴史を学んだり、名物を味わつたりして、たくさんの魅力を知ることができました。今年は松島で班別学習をしましたが、みんなの意見が合わないことがありました。でも、話し合つてまとめ、学習を続けることができました。友達と折り合いをつけたり協力したりすることの大切さを、改めて学んだ二日間でした。

後期にがんばりたいこともたくさんあるので、その中から二つを紹介します。一つ目は、あいさつです。前期、六年生があいさつ運動をしました。レベルアップをめざして運動したところ、みんなも笑顔になって、学校全体の雰囲気はよくなつたように感じました。だから、後期も続けていきたいと思ひます。二つ目は、卒業式です。六年生にとって最後の行事となるので、一番がんばりたいです。そのためにも、姿勢、返事、あいさつ、歌などを日頃からがんばりたいと思ひます。中学校でも「知の花」「創造の花」「絆の花」を咲かせられるように、残りの半年間を過ごしていきたいです。